

洗髪介助手順書

実習

(年 月 日開始)

名前		担当者名	
<p>()ベッド上で ()洗面所 ()ドライシャンプー</p> <p>★用意するもの</p> <ul style="list-style-type: none">・タオルケット ・浴用タオル ・お湯を入れるバケツ ・汚水用バケツ ・ピッチャー又はやかん・ビニール袋1枚 ・大きめのバスタオル2～3枚 ・耳栓 ・シャンプー ・リンス ・ブラシ・ドライヤー ・ドライシャンプー ・アルコール(清拭用) ・ガーゼ ・タオル <p>★ 注意点</p> <ol style="list-style-type: none">① 利用者の体の状態、体調をよく把握する② 洗髪の時間、すべての所要時間、方法、場所などの説明をきちんとする③ 髪の汚れなどの状態を観察する④ 好みや習慣などを聞いておく⑤ 部屋の環境を整えて特に冬場はすきま風に注意する⑥ 室温を22～24℃くらいに設定して、カーテンやスクリーンをしてプライバシーを保つ⑦ 先に排泄を済ませて安全な体位にしてから行う⑧ 空腹時や食後すぐに行うのは避ける⑨ 常に声かけや話をしながら利用者がリラックスできるような雰囲気づくりを心がける⑩ 利用者の疲労度や羞恥心などに配慮し、手際よく行う <p>★ 準備すること</p> <ul style="list-style-type: none">・ 40℃のお湯・ ゴミ袋でケリーパットを作る (大型のバスタオル)(棒状のバスタオル)・ 大型バスタオルを2枚重ねて、端を巻いて棒状にしておく・ 棒状のバスタオルをビニール袋に入れて洗髪用パットをつくっておく			